

1. プログラム



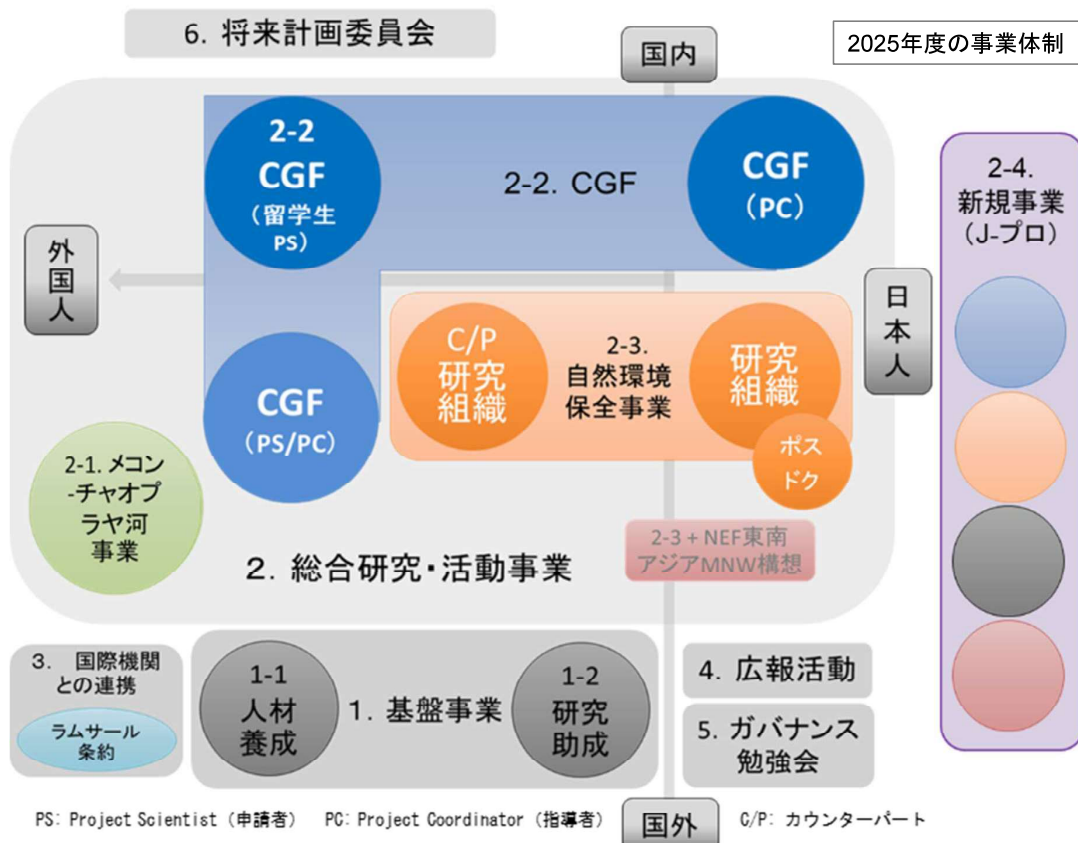
公益財団法人 長尾自然環境財団

自然環境保全事業 第1回勉強会 (251216@東京海洋大学楽水会館)

- 13:00-13:30 開会の挨拶、プロジェクトの紹介、出席者の紹介
河野 博 (長尾自然環境財団 理事長)
- 13:30-14:00 「ラオスとベトナムのカルス地における植物の多様性評価」
田金秀一郎 (鹿児島大学 総合研究博物館 准教授)
- 14:00-14:30 「インドシナ山岳部における陸生小型脊椎動物の種多様性」
本川雅治 (京都大学 総合博物館 教授)
- 14:30-15:00 「フィリピンの河川産魚類相とその生活史：特に黒潮流域を中心とした周辺国への通し回遊魚の仔魚の供給源の解明に向けて」
前田 健 (沖縄科学技術大学院大学 スタッフサイエンティスト)
- 休憩——
- 15:30-16:00 「マレーシアにおける海生無脊椎動物の生物多様性」
藤田敏彦 (国立科学博物館 動物研究部長)
- 16:00-16:30 「2段階分類学 (Two-phase Taxonomy)」の実践によって、インドシナ半島の種多様性の解明度を飛躍的に高める」(事前調査)
江口克之 (東京都立大学 理学研究科 准教授)
- 16:30-17:00 「インドネシア産希少魚種の生殖幹細胞バンクの構築：貴重な遺伝子資源の永久保存を目指す」(事前調査)
吉崎悟朗 (東京海洋大学 海洋科学技術研究科 教授)
- 17:00 閉会の挨拶 河野理事長
- 移動——
- 18:00-20:00 懇親会 (場所：大学会館)

2. 自然環境保全事業の位置

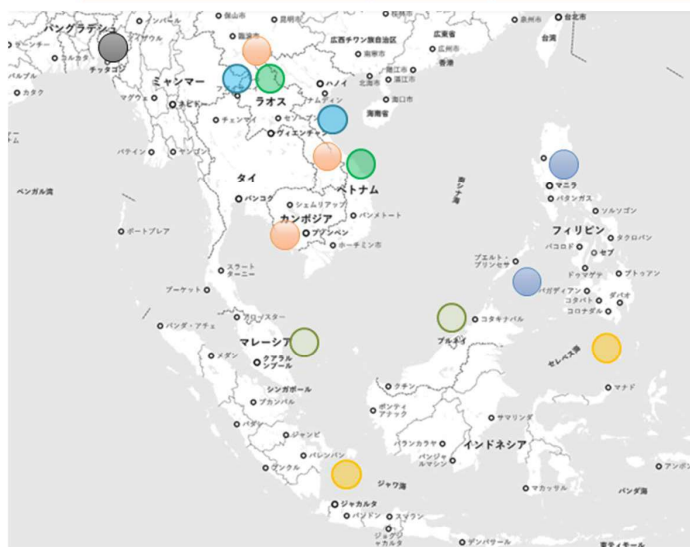
自然環境保全事業では日本人研究者の協力を得て現地研究者と共同研究を実施



3. 自然環境保全事業の各プログラムの概要

研究分野と研究責任者、対象国、年度、調査場所

	分野	研究者	対象国	2023	2024	2025	2026	2027	2028
●	植物	田金	ラオス、ベトナム	○	○	○			
●	陸上脊椎動物	本川	ラオス、ベトナム	○	○	○			
●	スナドリネコ	鈴木	バングラデシュ		◎	○	○	○	
●	魚類	前田	フィリピン		◎	○	○	○	
●	海産無脊椎動物	藤田	マレーシア			○	○	○	
●	昆虫+植生	江口	ラオス、ベトナム、カンボジア	(◎は事前調査)		◎	○	○	○
●	淡水魚レスキュー	吉崎	インドネシア			◎	○	○	○



4. 「勉強会」の目的

- ・長尾自然環境財団が近年重点的に取り組んでいる自然環境保全事業を紹介する
- ・当事業は研究分野が多様で、対象国も広範囲にわたることから、研究者同士の交流を促進し、総合的な自然環境保全・保護研究の発展に資する

5. 当日のスナップ写真



田金秀一郎先生
Dr. Shuichiro Tagane



本川雅治先生
Dr. Masaharu Motokawa





藤田敏彦先生
Dr. Toshihiko Fujita



前田 健先生
Dr. Ken Maeda



江口克之先生
Dr. Katsuyuki Eguchi



吉崎悟朗先生
Dr. Goro Yoshizaki



コーヒープレイク
Coffee Brake

懇親会
reception

